

ピースクラブ通信

No.47

発行所 社会福祉法人 ピースクラブ
 〒556-0014 大阪市浪速区大国1丁目11-1
 TEL 06-6664712077
 FAX 06-6664712087
 Eメール peaceclub@sd.dion.ne.jp
 H・P http://www.abanoon-net.jp/peace/c/

聡とピースクラブ

山村敏信

聡の父です。いつもお世話になっております。奈良県大和郡山市に住んでいた聡がなぜピースに？と思われている方が居られるかも知れません。聡とピースクラブの出会いと住むことになった経緯を書いてみます。

小中と地域学校の特殊学級に通っていて、さて高等部はどうしたものか、半身麻痺があり右手が殆ど使えず手

作業を覚えるのも難しいかもと思っていました。母親が美容業を営んでいて、帰校後は店で過ごしていたせいか人当りは良く、接客が出来ないかな？とお好み焼き店を考えていた頃に、鶴見橋商店街に有ったキジムナーのこ

りしている内に、大西さんから土曜日にこんな行事があるんだけど参加してみないかと誘って戴いたり、20歳の時にキジムナーで成人式を一緒に祝って貰ったりで、時々参加させて貰っていたのが何時頃からか、土曜日のガイヘルに毎週参加させて戴く様になりました。

10才頃から始まった独りでのお出掛けが頻発する様になり、大西さんにお願ひして日帰りです。その後ガイヘルは続けて参加させて戴いていきましたが、1年位経てか、また前回以上にお出掛けが酷くなり、ひと月で20日余り電車に乗ってしまう日が続きました。胸に





縫い付けた連絡先に、警察や駅で保護されたり、飲食店で飲み食いし支払わずに電話連絡が入ることになるのですが、連絡が入るのは殆どが終電時間頃。迎えに行くのは福知山、姫路、明石、和歌山、白浜、伊勢、京

都、大津、等々近畿一円、たまに近場。その頃家にいた姉の朋子が聡についてくれる様になったが、無理に連れ帰ろうとすると逆に逃げるため、仕方なく後から付いて回るだけで、父が仕事が終わると会社帰りに携帯電話で「今日は何処？」で迎えに行く毎日になり、再度ピースにお願

いすることに なりました。 朋子に送迎して貰うことにして、今回はスナナリと通い続けることが出来まして。半年程

通い続ける内に現在のピースクラブのビルが完成し、「グループホールの部屋の空きがあるので聡にどうや？」との話があり、親としては不安一杯ながら、取り敢えず入れてみるのダメ元でも思いましたが、もう8年？9年？

ひらがなの拾い読み程度で読み書きできず、テレビも理解出来てないのか直ぐに飽きてしまい、独りで放つて置くと直ぐに寝てしまいます。人との会話が唯一の楽しみなのかなと思います。二人のみでは会話が続き、雨の日等は最悪で出掛けることも出来ず、一日中寝てばかり

なこともあります。そんな聡にはピースは話しを聞いてくれる人がある、相手になつてくれる人がある、友達がいる、仲間がいる、楽しく過ごせる最高の場所なのだと思えます。

10時から月一で参加している奈良教育大学のボランティアアサークルの行事で挨拶や自己紹介等肝心な時は親の後ろに隠れてしまつて何も言えなかつたのが、ピースで暮らすようになってから出来るようになり、歌等演じる喜びを教える戴いたせいか、行事終了前には「歌うー」と言つて前に出てミニリサイクル状態になることも多く有ります。

ピースで暮らしている中でいろいろ成長させて貰ったなと思うことが多々あります。子供がお世話になりつ放しで、親として有り難く、何かお手伝いでお返し出来ればの気持ち強いのですが、皆様のご協力で子供が作ってきた子供自身の世界を親が邪魔すべきでは無いと遠目で見させて頂いてました。人手が足りず手伝えることが有れば、何時でも連絡をお願いします。

まだまだご迷惑を掛けることが多いと思いますが、親子共々これからもよろしくお願ひします。

と取り急ぎ、みやこ宮古に行きます。

おおにしやうこ
大西洋子

この頃、自分の中に感謝が一杯で実はすごく幸せなんです。ずっと24時間働くというが精一杯生きるといのが人生のテーマだったんですが、何となくいい加減で「時間がもったいないなあ、自分は一休にしてんねん」で迷っていました。考えてみればピースが建つまでの苦勞、監査、監査に明け暮れて徹夜の日々。それは自分が生きていく証で後に引けないと分かった時、力がフツフツ湧いて来て、それが原動力にな

っていったんだと思います。それが去年、千代子さんが亡くなった時、対処、対処で「火事のショックに寄り添ってあげたのか」とか「水が好き」というだけで安易だったんじゃないかと一杯考えました。その時のヘルパーさん達のショックを考えるととても責めることも出来ず表面的な反省とかでない「命を預かる」ことの大きさを痛感しました。そしてピースクラブをどうにかしないといけないと思うようになりまし

た。今回、春さんの怪我（敗血症）で死にかけた時、みんなのおかげで命を助けてもらったのですが、その時、天から光が降ってきました。もう一つ、西成の女医さっちゃんが殺されたことに関わらせてもらって、その御家族の愛の深さにも感動し続けています。

宮古島にはエコで最高の家が建ちました。森本秀治さんに運営をお任せしようと思っただけですが色々あって、とりあえず私と春さんが行って、朝子さんと一緒に森本さんの後を受け継ぐことになりました。将来的には、森本さんと私が

行ったたり来たたりしながら朝子さんとみんなの癒やしの場にして行こうとしています。私は今63才で現役で働いていることが嬉しいです。でも世代交代の準備をして行かないとあかんと思っていたので、今回のことはその布石だったと思います。そして、ピースクラブの面々の支えが有難いです。自分の居場所があって、仕事があつて、仲間がいる。私の一番の仲間はずっと長年一緒だった「障がい者」。その面々が





● ピースクラブ 写真館 ●
しゃしんかん



みなさま ねが
●皆様へお願い●

ご自宅でご不要になりましたミキサーがございましたら、ピースクラブにお譲り下さいますようお願いいたします。

パン販売の現場から

橋本雅敏

鶴橋相棒編

今年の冬は寒かった。この通信が発行される頃は春真っ盛り。待ちどろしいかぎりです。しかし花粉症の私にはキツイかも……。よりによって私の販売日である火曜金曜は寒波がやって来る事が多かった。私の経験上、路上販売でパンが売れる気温は12度から26度、気温が高過ぎてても低過ぎても売れない。私の作戦である午前中からお昼時に販売するという作戦も年明けてから全く売れないのが現状だ。私も寒い時パンを

食べたいか？と自問自答しながらお昼ごはん変わりに売れ残っているパンを買って食べている。正直寒い中ひとり声を出しても売れなかつたら心が徐々に折れてくる。そんなこんなでお客率の低い午後2時頃、相棒のみちや本さん（道本）がああ笑顔でイスを持って参上するのだ。私は販売に出かける前、必ず3階ペランダで天上人をやっているみちや本さんに「今日来てよ！あんた来なおもろないしね」みちや本さんは「えっそこかい」

という笑顔の後「わかりました」といつてくれる。鶴橋に参上したみちや本さんの仕事は、イスを反対にわざと座り私につっこませ笑いをとるといふ、コテコテのギャグからスタートすることが多い。そして本人曰く、はずかしくてややこしい飲み物の調達に走るのだ。5分くらいは必ず帰って来ない。どこまで買いにいっているのか？非常に興味深い！一度本当に寒い冬の日に、夏のはちみつレモン塩分入りを買って来た。さすがにこれはウケた。その時だけは「みちや本さんさすがだね！男だね！あえて鍛えるとは……」

してやったりという表情のみちや本さんであった。完璧に折れていた私の心を元通りにしてくれるみちや本さんの存在は非常にありがたい。



土曜日編

土曜日の午後2時毎週ではないが、キジムナー閉店後パンを鶴橋で販売している。地下鉄乗り継いで3時前に到着。売れない魔の時

間帯からの販売だ。そこに土曜日の相棒！皿ちゃん（皿木）が登場する。彼女は姐御肌で色々私の世話を焼いてくれる有り難い存在だ。私がビースクラブに来て販売の仕事をするようになった頃、私は皿ちゃんに嫌われた。以前に書いたこともれび保育園の販売はもともと担当は皿ちゃんだった。半ば強引に改革を押し進めた私のやり方を皿ちゃんは嫌った。私は嫌われて当然だと思っている。皿ちゃんを押し出す形で私は保育園の担当になった。ビースクラブの販売は相棒を連れての販売だ。この間理事長のさゆりさんの原稿

にもあつた通りだ。販売をやる以上は売り上げをいかに上げていくか、これは大切な事だ。ピースクラブの販売は、それだけではない。特徴、性格、こだわりなどを担当である私は把握しなければならぬ。そのためには日頃からパートナーの話しを聞く姿勢が一番大切であり、寄り添う態度が大切だと私は思っている。その上でパートナーにあった販売の方を見つけていく。これが一番大切な仕事だと気付かせてくれたのが、相棒である道本君や上原君、そして大嫌いだっただけの私の相棒を務めてくれる皿木

さんだ。私は彼女の姐御肌の性格を見抜けなかった反省も込めて皿ちゃんとの販売をする場合、私が彼女の相棒になつていく。あなたがメインです。私はあくまでも補佐ですよ。ガラガラ声のむさ苦しい野郎が売るよりかわいい声のあなたが売つた方が売れますよ。私は隣でボケてるからよろしくね。いつも皿ちゃんに言っている。実際に皿ちゃんメインの方が良く売れている。まさにあなたは土曜日魔の時間帯に立ち向かうジャンヌダルクですよ。ありがとう。



● ピースクラブ写真館 ●



これらのスケジュール

● 4月3日(水) りりィ + 洋士ライブ
 夜7時開場 夜7時半開演

ピースクラブ4F

前売り・4,000円 当日・4,500円